



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2015年2月 No.393
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2014~2015)	クラブ役員 Officers
センテナルクラブ会長 : 『多くの扉を開き感動を共に』 国際会長 : 『言葉より行動を』 アジア地域会長 : 『未来を始めよう、今すぐに』 西日本区理事 : 『響き合い、共に歩む』 中西部部長 : 『YMCA・ワイズ共に若者、社会に光を』	会 長 : 芝田 光雄 副会長/書記 : 何 早林 ドライバー : 松浦 孝次 会 計 : 大村 肇 メネット会長 : 坂本 千春 Y連絡職員 : 鍛治田千文

Biblical Message of February

主に望みをおく人は新たな力を得、驚のように翼を張って上る。走っても弱ることなく、歩いても疲れない。

(イザヤ書 40章 31節)

20年を迎え「阪神・淡路大震災の我が家の思い出」

新保 正秋

その当時、私たち家族は茨木市山手台に祖母、長女、家内の4人暮らし。長男は神戸、二男は京都。地震の直後、京都の二男から「兄貴と連絡がとれない」。テレビをつけると、神戸の街はたいへんなことに。しばらくして兄から電話。「家財が散乱。ガスの臭いがする。落語研究会の先輩の家に一時避難する」とのこと。数日後、私は自動車で兄の下宿先に。元気な顔を見てほっとしました。その後、兄はオートバイで被災者の救援ボランティアに。入門予定の桂吉朝師匠宅や桂米朝大師匠宅にも行っていたようです。

それでも神戸にはおれない落語研究会の仲間と茨木市に3週間ほど滞在。高槻のデパートに行くと街の様子がこんなにちがうものかと彼らは驚いていました。

4月になり、私の勤務していた養護学校にも、淡路島や神戸、西宮などから親戚をたよって転校生が来ました。20年たった今、さらに兄も私も神戸のためにがんばっていきたい。これからの復興を祈念するしだいです。

(次号は坂本哲朗さんです)

February Club Meeting

『TOF/CS/FF』

2月第1例会

日 時 : 2015年2月18日(水) 18:45~20:45

場 所 : 大阪 YMCA 会館 403 号室

司 会 : 坂本 哲朗 君

- | | |
|----------------------|----------|
| 1. 開会 | 芝田 光雄 会長 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 中村 茂高 君 |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 芝田 光雄 会長 |
| 5. 今月の強調月間 | 新保 正秋 君 |
| 6. ティータイム | 一同 |
| 7. 報告「ハワイ・香港 IBC 訪問」 | 訪問者ら |
| 8. 連絡・報告・ニュース | 各メンバーから |
| 9. 誕生祝い・ニコニコ献金 | 一同 |
| 10. 閉会 | 芝田 光雄 会長 |

※2月例会では食事はありません。代わりにお茶とケーキが出ます。
 会費 500 円。CS 目標額は当選切手 12シートが現金 1,500 円。
 ワンコイン 5,000 円。

お誕生日 :

1月=中村幸枝メネット、三浦、中村茂、藤井の各メン

2月=石津メン

※プレゼントは、巻頭言執筆者の新保メンがご用意ください。

例会担当 : 第3班 =石津、岡本、隅田、谷川、松浦、三浦の各メン

2月第2例会

日時 : 2015年2月25日(水) 18:30~20:30

場所 : 土佐堀YMCA会館4階



【クラブ統計 Statistics】

1月	種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント	ニコニコ献金
在籍会員 20名	メ ン	11名	12名	1月 0g	
例会出席 16名	メネット	1名	0名	現 金 0円	1月: 0円
うちメーキャップ 0名	ビジター	0名	0名	累 計	
出席率 80%	ゲ ス ト	1名	0名	切 手 5,939g	累 計: 101,720円
	合 計	13名	12名	現 金 0円	

1月第2例会報告

と き：1月21日(水) 18:30~20:30

ところ：大阪 YMCA 会館4階

出席者：石津、大村、岡本、芝田、中村茂、中村隆、藤井、藤原、何、松浦、三浦、山田の各メン

例会予定

3月=中村茂メン「EF/JWF」卓話「マッサン・ウイスキーの話」サントリー・ソムリエ野口博也さん

4月=三浦メン「Yサ/ASF」大阪女学院大学 Ms.Chan Wanduragala 先生が承諾。

5月=中村隆メン「LT」未定

6月=「第18回西日本区大会」マイカイ・ウクレレクラブ出演

報告/審議事項

① 土佐堀 YMCA チャリティーボウリング大会

1/24(土) 17時30分、桜橋ボウル集合

② 第20回大阪 YMCA チャリティーラン

2/1(日) 9時30分受付、14時30分終了。ヤンマースタジアム長居で

③ 第7回センテニアル寄席

3/7日(土) 13時開場、開演 13時30分。当日、次期主査・会長研修会と重なる。

④ 藤井栄子特別メネット入会

⑤ 次期役員選出

次期アジア会長選挙は、高橋メン在籍の台湾・タン・ミン・シャオ(台北アルファクラブ)氏に投票済み

⑥ 3月のプリテンを落語会で配布

(議事録より)

私たちは、日々さまざまなものを待ち望みます。その対象によってはイライラと焦燥を感じたり、嫉妬したり、心情もさまざまです。しかし「主を待ち望む」という心情は、傲慢な者には謙遜を思い起こさせ、強欲な者には施しを思い出させます。

主を待ち望む姿は真理であり、私たちに夢と希望を与えます。

聖句選/コメント：中村茂高

(次号は松浦孝次さんです)

中西部合同新年例会報告

と き：1月17日(土) 13:00~16:00

ところ：茨木市役所南館9階「スカイレストラン」

幹事クラブ：茨木クラブのもとに、100名強のワイズメンが集まり、地元の茨木市役所南館9階「スカイレストラン」で開催。氷雨が降り寒い日、9階からは北摂の山々に雪が積もっているのが見えました。来賓に末岡・大阪YMCA総主事、松本・西日本区理事、岡野・アジア地域会長。センテニアルクラブからは13名が出席。とくに松田メン、藤井メネット(藤井大祐さんご母堂)が出席されたことはうれしいことでした。

清水中西部長が開会宣言してプログラムが開始。まず東実文男氏から、アメリカ音楽の系譜のなかにおける「ブルーグラス音楽」の歴史(1946年にビル・モンロウによって確立した音楽形態)を丹念に解説され、食事の後、結成40年を超える「シャギー・マウンテン・ボーイズ」の生演奏を楽しみました。わがクラブの芝田会長も友情出演。日頃から芝田メンから薫陶を受けているので、この音楽は実になじみますね。

歓談の後、わがクラブからの13名をはじめ各クラブのメンバー紹介。茨木クラブ・掛谷太郎会長によるお礼の言葉、清水部長の閉会宣言。今年のワイズ活動が実りありますようにと祈りつつ、散会しました。

(松浦 孝次)



松田メン、藤井メンのお母様も参加

⇒ Club Activities (January, 2014) ⇒

About 100 club members from 9 clubs based in Osaka and guests from other districts gathered on Saturday, January 17th at the Ibaraki Municipal Office, Osaka, to celebrate New Year and to exchange greetings among them.

A total of 13 members and Y's menettes of our club attended the gathering. We were very pleased to have Mr. Akihisa Matsuda, our new member, and Ms. Eiko Fujii, a possible candidate of our Y's menette club with us.

Following New Year's greetings made by RD Takehiko Matsumoto, and GS Yoshihiro Sueoka of the Osaka YMCA, we enjoyed the New Year Concert performed by a blue grass music band, "Shaggy Mountain Boys." Before the performance, Mr. Fumio Toujitu, representative of the Ibaraki Blue Grass Music Society, introduced the history of the blue grass music in America.

Dressed up in the cow boy costume, they played a variety of Blue Grass music together with Mr. Mitsuo Shibata, our club president and also a leader of another Blue Grass music band, "Back Woods Mountaineers." They were fascinating. We enjoyed their music over light meal.

We made resolutions to put more emphasis on strengthening membership for New Year.

By Kan Tanigawa

谷川 寛

「インディー・ジョーンズ最後の聖戦」という映画をご覧になりましたか？この映画に登場して一躍有名になったのが、ヨルダンのペトラ遺跡です。下の写真。紀元前2世紀頃、遊牧民ナバタイ人が築いた岩山都市で、樹木は殆どないが山です。しかし、ピンク色をした岩を削った建物が並び、その町並みは人々に感動を与えずにおかない美しさに満ちています。話題になった中東に位置するヨルダンという国—イスラム国家のなかでは穏健派に属し、経済は中東地域のなかで比較的安定していました。しかし、同国北部はシリア、イラクと接し、最近では「イスラム国」(ISIL) 問題も発生。大量の難民が流入して来ています。世界経済危機の影響もあり財政赤字が拡大しています。今度、安倍総理が同国を訪問。JICA も人間の安全保障の観点から、大量の難民を受け入れているヨルダンへの負担軽減の支援を決めました。ヨルダンの北部は危険地帯ですが、南部は比較的安定しており、昨年3月に首都アンマンから陸路イスラエルへ入国しました。当時は国境検問も平穏でした。その後ガザ紛争が発生しました。ペトラ遺跡で一緒に写真撮影しているのは、ヨルダンの Royal Mountain Police です。彼らはアラブ系遊牧民のベドウィン (Bedouin) に属し、祖先は聖書に出てくる羊飼いです。今は彼らもラクダで移動しています。あの有名な「死海」もイスラエルとヨルダンの境界線に位置し、リゾート地となっています。今回はヨルダン側で遊泳しました。温泉気分です。南に位置するペトラの遺跡の他にも、旧約聖書の預言者・モーゼの終焉の地「ネボ山」があります。申命記の物語です。紀元前エジプトを脱出したイスラエル民族は、この山上から「乳と蜜の流れる地」約束の地・カナン (Canaan 現在のイスラエル) を眺めました。今も当時のモーゼと同じ眺望が楽しめます。



インディー・ジョーンズ最後の聖戦の地で

ヤンマースタジアムでのチャリティーラン、無事終了いたしました。表コミでは、1月最終週にスキー実習を行いました。「先生、なんやかんや言ってもスキーっていいなあ」とほぼマンツーマンでつかないといけないくらい、こけてばかりの生徒。「だんだん滑れるようになるし、こけたらみんなが『〇〇、大丈夫?』って聞いてくれるのがむちゃ嬉しいわ」こんな小さな感動がいっぱいあるスキーは、私は大好きです。さて、今月のお知らせです。

☆自立支援セミナー

発達障害の子どもと家族を支援するセミナーです。

日時：2月14日(土) 13:00-16:00

場所：大阪 YMCA 会館ホール

内容：「発達障がいがある子への発達支援」 竹田 契一 先生
(大阪教育大学名誉教授・大阪医科大学LDセンター顧問 日本LD学会副理事長)

「発達障がいがある子の家族支援」 玉井 邦夫 先生
(大正大学人間学部臨床心理学科教授 財団法人日本ダウン症協会理事長)

☆表コミ卒業公演

表コミ生の集大成です。どなたでもご入場いただけます。

日時：2月28日(土) 13:00-16:00

場所：大阪 YMCA 会館ホール

内容：13:00-13:30 1年マダン劇
13:30- 3年「The Story of our graduation」
(鍛冶田 千文)

チャリティーボウリング大会報告

1月24日(土)午後5時50分から、恒例の土佐堀YMCA “クリスマス献金チャリティーボウリング大会” が桜橋ボウルで行われ、収益金額は今年度のクリスマス献金に寄付されました。

チーム対抗で行われ、全体で10チーム、(1チーム4名)、約40名が参加し、センテニアルも1チーム参加いたしました。(参加者：大村メン、芝田メン、松浦メン、三浦)それぞれが思い思いのフォームでボウリング(2ゲーム)を楽しみつつ、クリスマス献金に貢献できました。

チーム対抗の結果は我がチームは、去年は3位でしたが、今年は残念ながら、あと一コロガリのところで3位までには入りませんでした。

最後に、大村献金実行委員長の報告と感謝の挨拶があり、大会は終了いたしました。皆様大変ご苦労様でした。

(三浦 直之)





チャリティーラン報告

岡本 剛介

第20回大阪YMCAインターナショナル・チャリティーランが2月1日(日)に開催。我がクラブは、チーム名：センテニアル・ホワイト・バタフライズとして出場。走者は、山中メン、山中メネット、岡本メン、松田メン、三浦メン。ボランティアとして、芝田会長、大村メンが参加しました＝写真。

競技種目は、グループランで12時30分スタート。一人4周(1周400m×4周=1600m)で5人ひとチームです。

我チームの作戦としては、1人が400m×4周=1600mを走るのではなく、1周ごとに次のランナーに交替して完走するスタイルにしました。これなら休みながら、他のチームと戦えます。結果は、47分-2分=45分。

ところが当日は少々ハプニングが！スケジュールが少し遅れていたため、最後の2種目が同時スタートになったのです。

それを知らないセンテニアル・ホワイト・バタフライズ。第1走者がスタートした後に、芝田メンと大村メンに「センテニアルはなぜ誰も走っていない?!」と声を掛けられ2分後、慌ててスタートを切ったのでした。

表コミの生徒さん、スタッフ、鍛治田さんにも応援いただき、無事晴天の下、力を合わせて完走できました。

まだ参加していない皆さまも、来年は是非ご参加ください！気持ちいいですよ！

第7回 春のセンテニアル寄席 落語会

2015年
3月7日(土)
開演13時30分
(開場13時)

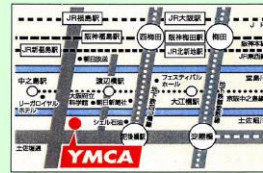
出演：桂吉弥・他1名
2000円(全自由席)



場所：大阪YMCA会館9階
大阪市西区土佐堀1丁目5番6号

未就学児の入場はご遠慮下さい

お問い合わせ先：072-623-7757【新保正秋】



- ・地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車
3号出口から西へ徒歩5分
- ・地下鉄御堂筋線・京阪本線「淀屋橋」駅下車
4号出口から西へ徒歩12分
- ・京阪中之島線「中之島」駅下車
6番出口から徒歩9分
- ・京阪中之島線「渡辺橋」駅下車
7番出口から徒歩11分



主催：大阪センテニアルワイズメンズクラブ

吉弥の落語会にいらっしゃい！

後記

年明けから、中西部合同新年例会、チャリティーボウリング、チャリティーランと行事が続きます。チャリティーランにとんだおまけがつかました。ワイズ香港ツアーの前週の日曜日の1日のチャリティーラン終了後、恒例の抽選会で、私の抽選券が1等に当たり香港行航空券1枚を手に入れるという皮肉な幸運に恵まれました。もらうにあたって条件がついていて、譲渡、換金はいけません。航空券との引き換えの期限が8月1日。それから3ヵ月以内、つまり10月までの期限内に再度、香港に行かなければならないというのです。サーチャージ、空港施設料は自己負担。行くか行かないか、我が家で尽きない論争を繰り広げています。

S.N